

セットトップボックスサービスプロバイダーの ENERGY STAR®プログラム要件

パートナーの責務

以下は、ケーブル放送、衛星放送、および電気通信用セットトップボックス (STB) プロバイダーによる、ENERGY STAR適合製品の配布とラベル表示に関する、ENERGY STARパートナーシップ合意の内容である。ENERGY STARパートナーは、以下のパートナーの責務を遵守しなければならない。

適合製品の配布

1. 適合セットトップボックスが、配布期間の間ENERGY STAR製品基準における要件を継続的に満たしていることを確保する。この対応には、推測録画 (speculative recording) を無効にするための使用者が利用できる選択肢など、製造元事業者 (original equipment manufacturer) により提供される電力管理機能または通知が目的のとおり機能するような、ハードウェアの配布および設定が含まれる。EPAは、本要件を満たしているという証拠を求める権利を有する。
2. 適切な場合には、受信契約者に対するDVRの配布数を最小限にするために、複数室対応構成のENERGY STAR適合シンククライアント・セットトップボックスを設置する。
3. パートナーシップの各年について、以下の保有 (fleet) /購入要件の1つ以上を満たす。
 - 3.1. 購入要件：暦年において新規購入した全セットトップボックスの50%が、ENERGY STAR適合であることを確保する。
 - 3.1.1. サービスプロバイダーがセットトップボックスを受け取った暦年の購入数が考慮される。
 - 3.1.2. 暦年の半ばにENERGY STARに参加したサービスプロバイダーの場合、購入数は、パートナーシップの1暦年目の12月まで月割りで計算される (例：サービスプロバイダーが4月にパートナーとして参加する場合、50%購入要件は、その年の総購入数の4分の3に対して評価される)。次のパートナーシップ年は、1年間で評価される。
 - 3.1.3. 改修製品は、購入要件に考慮することはできない。
 - 3.1.4. 高度な省エネ機能または能力を有する適合セットトップボックスの購入は、購入要件に対して、以下のように高く評価される。以下の割り増し評価は、1つのセットトップボックスに対して組み合わせることはできない。
 - 1) シンククライアント・セットトップボックスの購入は、購入要件に対して50%の割り増しを受ける。各適合シンククライアントは、1.5 ENERGY STAR購入として考慮される。
 - 2) (ENERGY STARセットトップボックス適合基準に規定されるすべてのディープスリープ要件を満たすことにより定義される) ディープスリープ機能を有するSTBの購入は、購入要件に対して50%の割り増しを受ける。ディープスリープ機能を有する各適合セットトップボックスは、1.5 ENERGY STAR購入として考慮される。
 - 3.2. 保有 (fleet) 要件：暦年末における受信契約者に配布した全セットトップボックス数の少なくとも25%が、ENERGY STAR適合であることを確保する。
 - 3.2.1. 新規購入製品および改修製品の両方を、保有要件に対して考慮してよい。
 - 3.2.2. 改修製品には、顧客宅から引き取られて再構成/再配布されたセットトップボックスや、ソフトウェア更新により使用現場において更新されたセットトップボックスが含まれる。

ENERGY STARの名称およびマークの使用

4. ENERGY STARの名称とマークの使用方法を定めた、現行のENERGY STARロゴ使用ガイドライン（ENERGY STAR Identity Guideline）を遵守する。パートナーは、このガイドラインを遵守し、また広告代理店、ディーラーおよび販売店など自らが認めた代理人による遵守を確保することにも責任を負う。ENERGY STARロゴ使用ガイドラインは、www.energystar.gov/logouseから入手可能である。
5. ENERGY STARの名称とマークは、EPA承認認証機関により認証された製品との関連においてのみ使用する。
6. ENERGY STAR適合セットトップボックスには、以下の方法に基づき、明確かつ一貫性のある方法でラベルを表示する。
 - 6.1. パートナーは、適合製品に対するENERGY STAR認証マークの使用に関して、以下の製品特定の責務に従うこと。
 - 6.1.1. パートナーは、以下のいずれかの方法でENERGY STARマークを使用しなければならない。
 - 1) 製品の上部または正面における恒久的または一時的なラベル使用。すべての一時的ラベルは、接着または粘着方法によって製品に貼付されなければならない。または、
 - 2) 電子ラベルの使用。電子ラベルは、以下の要件を満たさなければならない。
 - a. シアン色、黒色、または白色のENERGY STARマークが、製品が使用されるときに1日あたり少なくとも1回は出現し、5秒以上表示されなければならない。
 - b. ENERGY STARマークは、画面面積の少なくとも10%の大きさでなければならず、76ピクセル×78ピクセルより小さくてはいけぬ。また、判読可能でなければならない。
 - 6.1.2. またパートナーは、ENERGY STAR適合製品に関する情報が掲載されているパートナーのウェブサイトに、ENERGY STARマークを使用しなければならない。パートナーは、www.energystar.gov/partnersで入手可能な、ENERGY STARウェブリンク規定を遵守しなければならない。

EPAに対する情報提供

7. ENERGY STARの市場普及率の推算を支援するため、以下に示されるように、適合製品の購入または保有データあるいは他の市場指標を毎年EPAに提供する。
 - 7.1. パートナーがENERGY STAR購入要件を満たす場合は、その暦年において新規に購入したENERGY STAR適合セットトップボックスの総数、あるいはEPAとパートナーが事前に合意した同等の測定値を提出しなければならない。
 - 7.2. パートナーがENERGY STAR保有要件を満たす場合は、総保有数の他に、配布、改修、または使用場所において改良された総セットトップボックス数を届出しなければならない。
 - 7.3. パートナーは、EPAが規定するとおりに、重要な製品情報（例：種類、容量、追加機能の有無）で区分された購入または保有データを提供しなければならない。
 - 7.3.1. パートナーの営業地域において配布されたサーバー／遠隔セットトップボックスの組み合わせの数量と種類を含む、複数室対応設置統計の詳細概要。
 - 7.3.2. パートナーの営業地域において使用されているホームネットワーク通信規約の詳細概要。
 - 7.4. パートナーは、翌年の3月1日までに、暦年毎の購入または保有データを、可能であれば電子形式にて、EPAまたはEPAが許可する第三者に提出しなければならない。

提出された購入または保有データは、EPAによりプログラム評価の目的にのみ使用され、厳重に管理される。EPAはパートナーの秘密を守るために、使用するすべての情報を保護する。

8. 試験所または認証機関（CB）による、試験または認証の結果に影響を及ぼす、あるいは差別的な行為を行ういかなる企ても、EPAに報告する。
9. 指定の責任者または連絡先の変更を、www.energystar.gov/measaで利用可能なMy ENERGY STAR Account tool (MESA) を使用して、30日以内にEPAに通知する。

研修および消費者教育

10. パートナーは、研修と教育に関する以下の製品特定の要件を遵守すること。
 - 10.1. 設置時
 - 10.1.1. ENERGY STAR適合セットトップボックスを受け取る受信契約者に対し、ENERGY STARマークを含む提供資料を通じて、予測消費電力削減量と環境保全上の利点を知らせる。
 - 10.1.2. 推測録画（speculative recording）、自動電力低減設定、ディープスリープモード等の機能を含めた、適合セットトップボックスのエネルギー関連設定を変更することの意味を、適宜受信契約者に知らせる。
 - 10.2. ENERGY STARおよびパートナーの本プログラムに対する責務について、受信契約者および潜在的受信契約者を教育するための支援活動を実施する。支援活動の方法には以下のことが含まれていなければならないが、これらに限定されない。
 - 10.2.1. ENERGY STAR適合セットトップボックスの省エネ機能や動作特性について、受信契約者に情報を提供する。および、
 - 10.2.2. パートナーのウェブサイトにおいて、ENERGY STAR適合セットトップボックスにラベルを表示し奨励する。
 - 10.3. 販売員、顧客サービス担当者、および設置業務請負業者に対し、ENERGY STARプログラムに関連する事項について研修を行う。本研修には、少なくとも以下の内容が含まれていること。
 - 10.3.1. サービスプロバイダーの提供製品の範囲内およびパートナーのウェブサイト上におけるENERGY STAR適合製品の特定。
 - 10.3.2. ENERGY STARプログラムに関する質問への回答の秘訣。
 - 10.3.3. 設置時におけるENERGY STAR適合の維持方法に関する指示。

特別待遇を受けるために行うこと

ENERGY STARパートナーは、パートナーシップの範囲内での取り組みに対する追加の承認および／または支援をEPAから受けるために、次の自主的な行動を検討し、これらの取り組みの進捗状況を逐次EPAに報告すること。

- ENERGY STAR適合製品の普及促進やENERGY STARとそのメッセージに対する認知向上のためにパートナーが取り組む内容について、最新情報を文書にて四半期ごとにEPAに提供する。
- 企業施設のエネルギー効率の改善を検討し、ENERGY STAR建物プログラムを通じて、建物の比較評価を実行する。
- ENERGY STAR適合製品を購入する。社内の購入または調達規則を改定してENERGY STARを要件に含めるようにする。調達担当者の連絡先を、定期的な更新と調整のためにEPAに提供する。従業員が家庭用製品を購入する際に利用できるように、一般的なENERGY STAR適合製品情報を従業員に回覧する。
- パートナーのウェブサイトや他の販促資料において、ENERGY STARマークを特集する。ENERGY STARのウェブリンク規定（ENERGY STARウェブサイトのパートナー向け情報（Partner Resources）で入手可能）に定められているとおりに、ENERGY STARに関する情報がパートナーのウェブサイト上で提供される場合、EPAは、必要に応じて、そのパートナーのウェブサイトへのリンクを提供する可能性がある。

- 企業施設で使用するすべてのENERGY STAR適合ディスプレイおよびコンピュータの電力管理機能が、特に設置時と修理後に、確実に実行可能な設定にされているようにする。
- 現時点でENERGY STAR適合である製品モデルの開発、マーケティング、販売および修理点検に関する職務の従業員に対して、ENERGY STARプログラムに関する一般情報を提供する。
- パートナーは、上述のプログラム要件以外に計画している具体的な行動を説明する簡単な計画書をEPAに提供する。これによりEPAは、パートナーの活動を調整、連絡、および／または促進し、EPAの担当者を派遣し、あるいはENERGY STARニュースレターやENERGY STARウェブサイト等にそのイベント情報を掲載することができる。計画内容は、パートナーがEPAに知らせたい活動または計画方針の一覧を提供する程度の簡単なものでよい。例として、活動には次のものが含まれる。(1) 全製品系列を2年以内にENERGY STARガイドラインを満たすように切り替えることによって、ENERGY STAR適合製品を普及促進する。(2) 年に2回、特別店内陳列を行い、エネルギー消費効率の経済上および環境上の利点を説明する。(3) ENERGY STAR適合製品の省エネルギー機能と動作特性について、(ウェブサイトおよび取扱説明書において) 使用者に情報を提供する。および(4) 記事体広告1回および報道機関向けのイベント1回をEPAと共同で行い、ENERGY STARパートナーシップとブランドに対する認識を高める。
- 企業の発送業務における環境実績を改善するために、EPAのSmartWay Transport Partnershipに参加する。SmartWay Transport Partnershipは、燃料消費量、温室効果ガス、大気汚染を低減するために、貨物運搬業者、荷主、および他の物流関係者と協力して実施されている。SmartWayの詳細については、www.epa.gov/smartway を参照すること。
- EPAのGreen Power Partnershipに参加する。EPAのGreen Power Partnershipは、従来の化石燃料に基づく電力使用に伴う環境への影響を低減させる方法として、参加団体にGreen Powerの購入を奨励する。パートナーシップの参加者には、フォーチュン誌の500社に入る企業、中小企業、政府機関だけでなく、参加数が増加傾向にある各種大学など、多様な組織が含まれる。Green Powerの詳細については、<http://www.epa.gov/grnpower> を参照すること。